

# 改めて幼児教育の質向上を考える

全国公立幼稚園・こども園長会(会長 高橋 慶子・東京都目黒区立みどりがわかこども園園長)は6月14、15の両日、松山市で第75回総会・研究会愛媛大会を開催した。研究主題は「未来を切り拓く力を育む幼児教育の創造」。

## 第75回全国公立幼稚園・こども園長会総会・研究会愛媛大会

研究主題は「未来を切り拓く力を育む幼児教育の創造」。



「未来を切り拓く力を育む幼児教育の創造」を主題に開催された総会・研究会の様子

「未来を切り拓く力を育む幼児教育の創造」を主題に開催された総会・研究会の様子。ここでは、保育の流れやつながりをコースの料理に例え、保護者に発信した。例えば、地域の浜遊びでは、遊びの始まりを「遊びのオードブル」と名付けた。遊びの二つ一つに味があがり、オードブルを目の前にしたときにどんなことに興味

### 秋田大学 附属幼稚園 「関わり」捉え、遊び充実へ

秋田大学教育文化学部附属幼稚園は、子ども一人一人が主体性を発揮し、さまざまな環境に興味・関心をもち、関わりをもつ姿を促す計画や援助、環境の構成を大事にしてきた。その中で「子どもにとっての関わり」の意味、関わりを通して得られる経験や育ちを丁寧につまみ、「子どもも同士の関わりと保育者の援助を考察し、遊びの充実と保育の質向上を目指す」と考え、取り組みを進めた。「子どもにとっての関わり」の意味、関わりを通して得られる経験や育ちを丁寧につまみ、「子どもも同士の関わりと保育者の援助を考察し、遊びの充実と保育の質向上を目指す」と考え、取り組みを進めた。

### 三重・鳥羽市立 かもめ幼稚園 保護者へ教育的意図発信

三重県鳥羽市立かもめ幼稚園では、本物の「もの・こと」に出会い、その学びが、保護者や地域に発信し、教育の循環を図ること。保育の質の向上を目指すことなどに取り組み

### 和歌山・田辺市立 上秋津幼稚園 週1回、未就園児受け入れ

和歌山県田辺市立上秋津幼稚園は、少子化や子育て環境の変化に伴い、園児数が減少している。公立幼稚園が、公立幼稚園の良さを最大限に活用し、地域の幼児教育の拠点としての役割を担っていくために取り組みを進めた。

### 令和10年度から 東京開催に固定

令和10年度から東京開催に固定。総会では本年度の活動方針、活動の重点、各部・各委員会の活動計画を決めた。

議事の中では、持続可能な組織への移行に向けて、①総会・研究会を令和10年度から東京開催に固定する②特別資金(寄付金)を1口2千円とし、1口以上と改正する③機関紙「幼児教育」の発行を年間10冊とし、購読料は維持する④賛助会員を募る一が承認された。